

筆文字で

第10回

伝えたい ことば大賞

近年、日常生活において手書きで文字を書く機会が減りつつあります。多くの方に筆で文字を書く楽しさを感じて欲しいと願う企画いたしました。筆文字だからこそ伝わる言葉、あなたの伝えたい言葉を自由な発想で表現してください。

作品
募集



Japan Design Calligrapher's Association

主催：一般社団法人 日本デザイン書道作家協会

助成：一般財団法人 NISSHA財団

後援：毎日新聞社

株式会社芸術新聞社

株式会社あかしや／株式会社墨運堂

株式会社天来書院／株式会社アートバンク

◎幼児の部(未就学児)

◎優秀賞 3名

◎学生の部(小・中・高校生)

◎一般の部(18歳以上)

◎大賞 各1名

◎毎日新聞社賞 各1名

◎NISSHA財団賞 各1名

◎日本デザイン書道作家協会賞 各1名

◎芸術新聞社賞 各1名

◎あかしや賞 各1名

◎墨運堂賞 各1名

◎天来書院賞 各1名

◎アートバンク賞 各1名

◎入選 各4名

※入賞者には表彰式で賞状および副賞を贈呈

※ことば大賞100選の方には認定証を送付

■応募受付期間

2025年6月20日(金)～9月8日(月)

■応募資格 ※消印有効

国内在住の方(国籍・職業は不問)

■応募作品

筆文字で書きたい言葉2文字以上20文字以内(句読点を含む)で考えて表現する。制作は墨または墨汁を使用した筆書き、または筆ペン書きに限る。色は墨色1色(淡墨は不可)とします。タテ・ヨコ自由。欧文も可。これまで国内外で発表されていない作品に限る。また他人の著作権等を侵害しない作品。

※応募者から出品された作品が万が一無断で転載、複製、流用したものであった場合でも、主催者は一切の責任を負わないものとする。また、作品に関し第三者から訴えや抗議がなされた場合、応募者が全責任を負うものとし、主催者に損害が生じた場合、その損害を賠償するものとする。

■審査規定

各応募者が考えた言葉が筆文字として、魅力的かつ効果的な表現がなされているか。またその文字が可読性、審美性のあるものかなど。

■応募料

無料(ひとり何点でも応募可能)

■応募方法【最新の応募用紙をご使用ください】

①作品は1点ごとにA4サイズにモノクロコピーをしたものをお送りください。折曲厳禁、原本は不可。

②複数作品応募の場合、作品1点ごとに応募用紙1枚ずつ必要事項を記入してください。

③団体・学校などで、まとめて郵送しても結構です。

④「応募用紙」は協会のホームページからダウンロードしてください。お名前等は正確にお書きください。

<https://www.j-d-c-a.com/>



■郵送先・お問い合わせ

提出物は下記の協会事務局まで、郵便または宅配便でお送りください。

〒244-0815

横浜市戸塚区下倉田町971

一般社団法人 日本デザイン書道作家協会宛

Tel 070-8551-5156

メールアドレス sho@j-d-c-a.com

■発表

入選者には10月上旬にご連絡いたします。本年度11月2日(日)に開催予定のJDCAデザイン書道フォーラム2025において表彰式を行います。

■作品の返却

提出された作品等は返却いたしません。

ごあいさつ



一般社団法人 日本デザイン書道作家協会
理事長 久木田ヒロプロ

協会が主催する「筆文字で伝えたいことば大賞」は、子供から大人まで全国の方々に
思い思いの気持ちで筆文字を書いてほしいと考えています。

筆文字だから伝わる言葉、筆文字だから感じる言葉など、自由な発想で楽しみながら
筆で文字を書く企画としています。

筆で文字を書くきっかけづくりは、書道文化再生の一翼を担うと同時に、これまで筆を
持たなかった方々が、書と向き合える機会にもなります。

私たち日本デザイン書道作家協会は、全国にこのコンペティションを広めることで、新し
い書道文化を伝える役割も担っていければと考えています。

筆文字で 伝えたい ことば大賞 第10回

審査員(五十音順)



赤松陽構造 / 題字・映画タイトルデザイン
1948年東京都中野区生まれ。1966年日本
大学芸術学部映画学科入学。1969年映
画タイトルの仕事を始める。約500のタイ
トルデザインを担当し現在に至る。代表作「ゆき
ゆきて神軍」「HANA-BI」「うなぎ」「美しい
夏キリシマ」大河ドラマ「八重の桜」他。



石井智也 / 書道雑誌「墨」編集長
1993年東京都生まれ。大学で書道を学び
始め、2022年株式会社芸術新聞社に入
社。『墨』編集部として雑誌編集作業に携
わり、現在は同誌編集長を務める。取材、
記事作成、進行管理に日々奔走中。



岡本光平 / 現代書家
200回を超える企画個展を国内外で開催。
テレビ出演多数。2014年エール大学美術
館に作品が収蔵され、大学にて講演と実
演。2015年四国八十八ヶ所74番札所甲
山寺の大徳46枚に「般若心経曼荼羅」
を揮毫。



来田 淳 / 株式会社アートバンク代表
筆文字専門サイト「筆文字なび」主幹。
2000年に『日本デザイン書道名鑑』を発
行、「デザイン書道」が新語となる端緒を
開く。現在、デザイン書道の認知度の向上
やデザイン書道家の地位向上に取り組む。



佐伯 勉 / デザイン書道家・デザイナー
1951年鳥取県日野郡生まれ。1994年デ
ザイン筆文字書籍、CD-ROMなど多数発
行。2006年日本ハム「美ノ国」デザイン文
字を揮毫。その他、映画、演劇、テレビタ
ルなど数多く手がける。独自の文字と墨画、
イラストのコラボ作品を制作。



祥洲 / 書家
1958年京都市生まれ。古典から現代ア
ートまで、ジャンルを超えて精力的に作品を
発表。独自のカリキュラムによる書指導にも
力を注ぎ、多くの若き書人達を輩出しています。
2014年NHK大河ドラマ「軍師官兵衛」
題字を揮毫。



田上妙子 / 株式会社マール社代表
京都市生まれ。書籍編集や営業のほか、そ
のまま使える広告宣伝用文字「ディスプレイ
書体集」シリーズのアウトラインフォント化を
担当。久木田ヒロプロ氏編『日本のデザイン
書道家』『日本の文字クリエイター』発行。



長瀬拓磨 / 株式会社天来書院代表
1980年東京都生まれ。日本大学文学部
心理学科卒。フリーの編集を経て2015
年より天来書院刊「シリーズ書の古典」の
制作に関わり、その後入社。2020年株式
会社天来書院代表取締役就任。



松井昭光 / 株式会社墨運堂代表
1971年奈良県生まれ。関西学院大学経
済学部卒。広告会社の(株)日本経済社
で勤務した後、2003年家業である(株)墨
運堂に入社。2015年に代表取締役社長
(10代目)就任。今年創業220年を迎える。
奈良製墨組合理事長。

一般財団法人 NISSHA 財団

文化・芸術に関する資料の収集・保存および展示、文化・芸術に関
する研究会・講演の開催、あるいは関連する調査・研究に対する助
成・支援などの事業を行い、これをもって文化・芸術の継承、振興およ
び向上発展に寄与することを目的としています。

JDCA=一般社団法人 日本デザイン書道作家協会

この協会は1988年に設立し、2011年4月に一般社団法人として現
在の協会名になりました。日本デザイン書道作家協会=JDCAとは
Japan Design Calligrapher's Associationの略です。広告媒体
をはじめ、デザインの視点で表現された書をデザイン書道とし、あら
ゆる書き文字を専門とする職業を「デザイン書道家」と位置づけま
した。より高度な完成度の要求にも対応すべくエキスパート集団として、
各種の情報交換や研鑽、デザイン書道家の社会的認知の向上を
目指して活動しています。



<https://www.j-d-c-a.com/>

デザイン書道のプロサイト オーダーメイドサービス「筆文字なび」

www.sho.ne.jp

「筆文字なび」9:00~18:00 土日祝 休 ©筆文字のご用命は 075-255-5555 info@sho.ne.jp

株式会社アートバンク 京都市中京区御池通堺町東下ル 吉岡御池ビル 6F

使い継がれて半世紀。安心・信頼の玄宗墨液シリーズ。



玄宗 墨液 500ml
価格 1,870 円 (税込)



玄宗 中濃墨液 500ml
価格 1,980 円 (税込)



玄宗 濃墨液 500ml
価格 2,090 円 (税込)



玄宗 超濃墨液 500ml
価格 2,200 円 (税込)

「玄宗」は固型墨の持つ「書き味」
「のび」「紙への浸透性」「表具性」
すべてを兼ね備えた液体墨とし
て開発されました。のびが良く、
書きやすい液体墨で、低温時の
粘度変化も少なく年間を通して
安定した状態でお使いいただけ
ます。各濃度での漢字・調和体の
練習、作品づくりに適しています。

創業文化二年

発売元 墨運堂
〒630-8043 奈良市六条1-5-35
Tel: 0742-52-0310
Fax: 0742-45-6880
URL <http://www.boku-undo.co.jp/>

